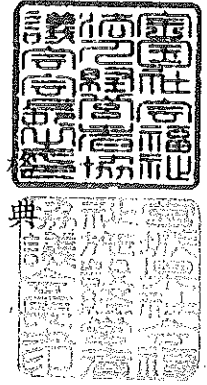


令和3年5月31日

仙台市長
郡 和 子 様

全国社会福祉法人経営者協議会 会長 磯 彰
宮城県社会福祉法人経営者協議会 会長 庄子清典



すべての福祉従事者への 新型コロナワクチン早期接種等にかかる要望

新型コロナウイルス感染症への対応にあたっては、多大なるご尽力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

高齢者施設等をはじめ、すべての福祉施設の利用者は、重症化リスクとともに、集団での生活・活動が多いことによる集団感染のリスクが高い状況にあります。

また、集団感染が発生した際の医療提供体制の確保とともに、利用者・家族等の生活や施設運営への影響が大きな課題となっています。

つきましては、すべての福祉施設において、集団感染・重度化を防止し、感染の早期発見等の迅速な対策を図る観点から、以下について、要望いたします。

1. すべての福祉施設の利用者・従事者へのワクチンの迅速な接種

- 高齢者施設、障害者施設の利用者・従事者の計画的かつ迅速な接種の実施とあわせて、児童福祉施設等についても、迅速に接種が行われることが必要です。
- 接種順位にもとづく接種予定数を上回るワクチンの供給が得られた場合などには、順位・接種時期にかかわらず、高齢者施設等とともに児童福祉施設を対象に優先的に接種を行うなどの柔軟な対応が図られるようお願いいたします。

2. 集団感染を防ぐ定期的なPCR検査等の計画的実施、体制整備

- 本会調査では、国の基本的対処方針にもとづき、自治体から要請を受けた社会福祉法人の8割以上がPCR検査等を実施しています。
- また、自治体からの要請がない法人であっても、3割以上が独自にPCR検査等を実施し、早期発見と集団感染の防止を徹底しています。
- 高齢者施設等における計画的な検査を速やかに実施できる体制整備とともに、児童福祉施設等を含むすべての福祉施設が対象となるようお願いいたします。